

2025年度
第21回みやこ祭

第1回 大学祭総会

日時：5月15日（木）20：00～
場所：オンライン（Zoom）

項目

1. 大学祭総会とみやこ祭参加準備会議について	1
2. 第20回みやこ祭報告	2
(1) 企画局より	2
(2) 広報局より	7
(3) 渉外局より	9
(4) 事務局より	11
(5) 安全局より	13
(6) 第20回みやこ祭本部企画援助費報告	19
3. 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約の改正について	20
4. 2025年度大学祭運営会役員・実行委員選挙	29
5. 議長について	38
6. 第21回みやこ祭本部企画援助費について	39
7. 第21回みやこ祭実務方針案	40
(1) 全体方針案	40
(2) 各局実務方針案	42
(3) 施設利用方針案	46
8. その他	48

1. 大学祭総会とみやこ祭参加準備会議について

例年、大学祭実行委員会では「大学祭総会」と「みやこ祭参加準備会議」の2つの会議を実施しています。今年度もこれらの会議を行うため、それぞれの会議の参加対象と特徴について説明いたします。

【大学祭総会について】

- ・ 参加対象

東京都立大学体育会、東京都立大学文化部連合、東京都立大学サークル連合のいずれかに加盟する団体の代表者各1名。

ただし、南大沢キャンパスに所属する学部生または院生のみ参加および傍聴することができます。

- ・ 会議の特徴

各団体の代表者からの意見をもとに、大学祭の方向性を決定する会議です。

【みやこ祭参加準備会議について】

- ・ 参加対象

大学祭に参加する方針の団体の代表者各1名。

- ・ 会議の特徴

大学祭に参加するにあたっての注意事項や各種申請、大学祭の運営に関することをお知らせする会議です。大学祭の企画や模擬店に参加する場合は、この会議に参加しなければなりません。

大学祭総会は開催の約1週間前に公示されます。インフォメーションギャラリーに設置される看板に加え、大学祭実行委員会のホームページやX（旧Twitter）にて公示しますので、ご確認ください。また、大学祭実行委員会事務局メール（mepo.jimukyoku@gmail.com）より、各団体の代表者にお知らせします。

みやこ祭参加準備会議につきましても大学祭実行委員会のホームページやX（旧Twitter）、大学祭実行委員会事務局メールにてお知らせします。

みやこ祭参加準備会議に関しては、対面での会議開催の際には、状況を鑑みて参加を各団体の代表者1名のみとさせていただく場合がございます。なお、オンラインでの会議開催の場合には人数制限は設けません。また、大学祭総会の傍聴に関する制限は設けません。

2. 第20回みやこ祭報告

(1) 企画局より

第20回みやこ祭では、以下の11企画を実施いたしました。

【TECHNOSQUARE】

＊日時 11月2日（土）・11月3日（日・祝）

各日11：00～18：00

＊場所 12号館各教室

＊開催内容

研究室や学術系サークルの皆様に日頃の研究の成果等を一般向けに公開していただき、本学の学術面における発表をする企画です。

＊開催結果

・累計来場者数 2,794人

様々な分野の研究内容の展示や発表を行い、老若男女幅広い年代の方楽しんでいただきました。

【Music Festival】

＊日時 11月2日（土） 11：00～18：30

11月3日（日・祝） 11：00～18：00

＊場所 生協広場特設ステージ

＊開催内容

本学の軽音系団体・有志個人から出演者を募り、パフォーマンスをしていただきました。

＊開催結果

・出演団体数 25団体

・累計来場者数 7,199人

音楽の力でみやこ祭を盛り上げ、来場者の方々に楽しんでいただきました。

【Projection Mapping】

＜プロジェクションマッピング＞

＊日時 11月3日（日・祝） 17：00～18：15

＊場所 1号館中庭

＜インスタレーション＞

＊日時 11月2日（土） 13：00～17：00

11月3日（日・祝） 13：00～17：00

＊場所 1号館109教室

＊開催内容

本学システムデザイン学部インダストリアルアート学科の有志の方々に制作していただいたプロジェクションマッピングとインスタレーションを投影し、空間を彩りました。

＊開催結果

- ・累計来場者数 1,346人（プロジェクションマッピング）
465人（インスタレーション）

プロジェクションマッピング、インスタレーションともに子どもから大人まで様々な年代の方に楽しんでいただきました。

【秋音祭】

＊日時 11月2日（土） 11：00～17：00

＊場所 AV棟263教室

＊開催内容

本学の音楽団体の皆様によるコンサートを実施いたしました。

＊開催結果

- ・累計来場者数 410人

参加団体の皆様に各々の特色を生かした素晴らしい演奏をしていただき、来場者の皆様に特別な時間をお届けすることができました。

【フリーマーケット】

＊日時 11月3日（日・祝） 11：00～16：00

＊場所 牧野標本館前～12号館前の並木道（屋外）

＊開催内容

学内外から出店者を募り、多くの方にフリーマーケットを出店していただきました。

＊開催結果

・累計出店数 59

・累計来場者数 5,580人

雨天の影響で2日目のみの開催となってしまいましたが、24年度も多くの方々に来場していただくとともに、地域の方々との交流を深めることができました。

【公開講義】

＊日時 11月2日（土）・11月3日（日・祝）

13：30～14：30／16：00～17：00（各日全2回）

＊場所 1号館120教室

＊開催内容

星周一郎先生、馬場哲晃先生、高橋勅徳先生、長谷和徳先生の4名をお招きし、地域の方や高校生を対象とした講義をしていただきました。

＊開催結果

・累計来場者数 366人

地域の方々の学問への関心を深めるのに役立ちました。また、これから大学に入学する高校生の志望校選びや、本学を志望する高校生の入学後の教室選びの参考になるような講義を、老若男女問わず多くの方に体験していただきました。

【子ども実験教室】

＊日時 11月2日（土）・11月3日（日・祝）

11：30～／12：30～／14：30～／15：30～／16：30～／17：30～（各日全6回）

＊場所 11号館101教室・102教室

＊開催内容

『ぷかぷか浮かぶ！水中シャボン玉実験』と『わくわく！バスボムづくり実験』の2つの子ども向けの実験を実施いたしました。

＊開催結果

・累計来場者数 約720人

子どもたちだけでなく、その保護者の方にも楽しんでいただくことができました。

【キャンパスツアー】

＊日時 11月2日（土） 11：20～／12：30～／13：50～
（15：00～のツアーは雨天の影響により中止）
11月3日（日・祝） 11：20～／12：30～／13：50～／15：00～／
16：20～

＊場所 南大沢キャンパス内各所

＊開催内容

幅広い年代の参加者に本学南大沢キャンパスの魅力を伝えると同時に、本学での学生生活をより身近に感じていただくため、総合・文系・理系の3種類のツアーを用意しました。

- ・総合型ツアー 構内の施設を隅々まで紹介するツアー
- ・理系型ツアー 構内の主要施設と理系の学生が使用する施設を紹介するツアー
- ・文系型ツアー 構内の主要施設と文系の学生が使用する施設を紹介するツアー

＊開催結果

- ・累計来場者数 151人

大学の紹介のみならず、大学生目線で見た本学の魅力や学生生活について伝えることで参加者の方に楽しんでいただきました。

【ゲンキダーJたちのわくわくヒーローショー】

＊日時 （雨天の影響により中止）

＊場所 空の目門前特設ステージ

＊開催内容

八王子観光 PR 特使であるゲンキダーJをお呼びし、ヒーローショーを行う企画です。

＊開催結果

雨天の影響により中止となってしまいましたが、25年度は開催できるよう準備していく所存です。

【花火】

＊日時 11月3日（日・祝） 18：30～18：40

＊場所 多目的運動場

＊開催内容

大学祭のフィナーレとして野球場にて花火を打ち上げました。

＊開催結果

- ・累計来場者数 1,058人（多目的運動場内の来場者数）

予定通りの打ち上げを行うことができ、多くのお客様に楽しんでいただきました。

【謎解き】

＊日時 11月2日（土）・11月3日（日・祝）

各日11：00～18：00

＊場所 南大沢キャンパス内各所

＊開催内容

南大沢キャンパス内を来場者自身が自由に歩き回りながら楽しんでもらう周遊型の謎解きです。

＊開催結果

・累計来場者数 1,049人（スタート地点である1号館103教室への来場者数）

24年度からの初めての企画となりましたが、多くの方々に参加していただき、キャンパス各所を使ったエンターテインメントを提供することができました。

(2) 広報局より

【プレフェスティバルの実施】

*活動内容

三井アウトレットパーク多摩南大沢イベントステージ、ペDESTロリアンデッキ特設ステージでみやこ祭参加団体による特別コンサート、演奏会を実施しました。

*日時 10月19日(土) 11:00～16:00

*活動結果

4組の参加団体に出演していただき、多くの方の観覧によって大学祭の大きな宣伝になりました。

【X(旧 Twitter)、Instagram を用いた広報活動】

*活動内容

みやこ祭までの日数とともに、参加団体、大学祭実行委員会の宣伝写真や企画の内容を大学祭実行委員会公式 X に掲載しました。また、公式 Instagram で本部企画紹介動画を公開しました。

大学祭当日は公式 X にて各企画の宣伝、大学祭の様子を報告しました。

*活動結果

公式 X のカウントダウン企画には15組の参加団体に協力していただきました。大学祭の来場者に、即時性のある情報を提供することができました。

【公式 HP の運営】

*活動内容

大学祭の公式 HP を作成・運営しました。また、大学祭当日はタイムテーブル、ニュース、受付状況、忘れ物についての情報をリアルタイムで更新しました。

*活動結果

大学祭に来場者へ円滑な情報提供を行うことができました。

【ポスター・ビラを用いた広報活動】

*活動内容

キャンパス内、京王線・横浜線各駅および近隣商店でのポスターの掲示、高校へのポスター送付、大学周辺の地域にビラのポスティングを行いました。また、大学祭当日も南大沢駅前ではビラの配布を行いました。

*活動結果

京王線・横浜線沿線および近隣地域へ大学祭を宣伝することができました。25年度も宣伝先への配慮をした上で、ポスター・ビラを用いた広報活動を実施していきます。

【パンフレットの作成】

*活動内容

大学祭当日に来場者へ配布するパンフレットを作成しました。

*活動結果

当日配布用のおよそ8,000部を用意し、来場者に配布するため、入場門テントや各企画会場、参加団体へ配分しました。

【ゲートの作成・設置】

*活動内容

24年度のテーマである「響ーひびきー」から着想を得たデザインのゲートを南門に作成・設置しました。

*活動結果

大学祭のシンボルとなるようなゲートの作成・設置ができました。大学祭期間中、倒壊や大きな破損がなく設営することができました。

（３）渉外局より

【協賛・地域広告】

＊活動内容

大学周辺の企業様や学祭への支援実績のある企業様にコンタクトを取り、様々な形での協賛をお願いしました。

＊活動結果

- ・物品協賛 ４０社
- ・広告協賛 １２社

２４年度の大学祭も、多くの企業様からのご支援を賜りました。２３年度よりさらに多くの企業様にご協賛いただき、その中には新規のご支援も含まれております。いただいた協賛物品は、大学祭内での景品や参加賞に活用しました。また１，４７４，６５５円の協賛をいただき、いただいた協賛金は大学祭の運営費として活用しました。

【音響】

＊活動内容

空の目門前特設ステージ、体育館ステージ、Projection Mapping の音響操作、 監督を行いました。

＊活動結果

すべてのステージ発表企画で多くの来場者に参加していただき、楽しんでいただくことができました。また、参加していただいた団体の発表をしっかりとサポートすることができました。

【案内看板】

＊活動内容

大学構内に設置する様々な看板の製作や設置を行いました。

＊活動結果

予定通りに製作、設置し、撤去まで完了しました。来場者への情報提供に尽力しました。

【放送】

＊活動内容

１号館テラス～１１号館前に放送機材を設置し、迷子案内、大学祭本部からの注意事項、安全喚起、参加団体と大学祭本部企画の宣伝等の構内放送を実施しました。

＊活動結果

２４年度は上記に加え、みやこ祭当日の雨天時対応に関しても迅速に放送したことで、安全で円滑な運営に尽力しました。

【入場門テント】

*活動内容

来場者へのパンフレット配布、来場者アンケートおよび本部企画の謎解きの景品贈呈、質問対応等を行いました。

*活動結果

天気の影響もあり2日間で差はありましたが、パンフレット・来場者アンケートおよび本部企画の謎解きの景品ともに過半数以上を配布することができました。来場者数、パンフレット配布数は以下の通りです。

【来場者数】

1日目：5,516人 2日目：13,520人 合計：19,036人

【パンフレット配布数】

1日目：1,920部 2日目：3,740部 合計：5,660部

(4) 事務局より

【経過報告】

日付	会議	内容
5月30日(木)	第1回 大学祭総会	第19回みやこ祭報告 第20回役員・実行委員選挙
6月13日(木)	第2回 大学祭総会	開催形態について
6月20日(木)	第1回みやこ祭参加準備会議	参加申請受付開始
7月4日(木)	第2回 大学祭総会	参加企画承認
7月11日(火)	第1回 模擬店設置会議	共有営業団体決定、模擬店参加について
7月16日(火)	第1回 部屋割り会議	共有営業団体決定
8月13日(火)	タイムテーブル会議	タイムテーブル案決定 控室・リハーサル申請
8月18日(日)	第2回部屋割り会議	部屋割り決定
8月29日(木)	第2回 みやこ祭参加準備会議 第2回模擬店設置会議	参加にあたる諸注意 模擬店設置場所決定
9月19日(木)	第3回みやこ祭参加準備会議 第3回模擬店設置会議	参加にあたる諸注意 レンタル品等について
10月8日(火)	第4回みやこ祭参加準備会議	参加にあたる諸注意
10月11日(木)	個別折衝	貸し出し備品、物件等の調整
10月12日(金)	立て看板設置会議	立て看板設置場所抽選
10月14日(日)	第4回模擬店設置会議	安全についての諸注意
11月1日(金)	全体準備会議	大学祭期間について
11月5日(日)	全体後片付け会議	当日後片付けについて
12月13日(木)	報告会議	第20回みやこ祭報告
1月16日(木)	第4回大学祭総会	第20回みやこ祭報告

【各参加団体数（延べ数）】

参加形態	団体数
屋内参加団体	38
模擬店参加団体	50
特別参加団体	13
参加団体総数	99

※複数の参加形態にて参加している団体もいるため、「参加団体総数」は各参加形態の団体数の合計とは異なります。

【各種報告】

＊各種会議の案内

大学祭に関連する様々な会議を開催するにあたって、団体の代表者に会議のお知らせをメール等にて送信しました。また、希望される団体の皆様には副代表者および団体メールにも会議のお知らせを送信いたしました。来年度以降はメールでの案内が一層行き渡るよう、送信先を全団体の代表者、副代表者および団体メール（申請がある場合）に変更するよう検討を進めています。

＊模擬店設置場所決定

模擬店参加団体の模擬店設置場所を、抽選により決定しました。

＊物件配布

1号館・7号館を使用する屋内参加団体およびイベントステージを使用する特別参加団体に、机・椅子等の物件を配布しました。各物件は汚損・破損に注意し、各施設内でのみ使用することを徹底しました。

（５）安全局より

２３年度の火災事故を受け、すべての参加者にとって安全な大学祭を開催するため、リスク管理・危機管理の徹底を目的として安全局を新設しました。そしてリスク事象の熟知、事前防止策・事後対応策の考案、安全確保の指示・監督、リスク事象発生後の対応の４つを掲げ、大学側や実行委員、参加団体と連携し活動を行いました。大学祭の準備期間はこれらを総合的にまとめたマニュアルや各種会議、講習会等で参加団体に対し安全管理について正しい認識を伝達し、リスク管理・危機管理を徹底しました。また大学祭当日は学生ホール２０５に本部を設置し常時待機者を置き、当日の巡回の統率、緊急対応を行いました。

①安全防災について

【危機管理の情報周知について】

大学祭の準備期間は、全参加団体に大学祭期間中の緊急時における対応をまとめた「緊急時対応マニュアル」、火気を使用する模擬店参加団体には「火気取扱いマニュアル」を配布し、みやこ祭参加準備会議や模擬店設置会議を通して、危機管理や火気の手扱いについての情報を周知しました。

安全局内での安全に関する情報が２４年度から大幅に増加したことにより精査が細かくできておらず、伝達する際に重要なものが伝わりにくくなったことで、当日参加団体が把握しきれていない部分が見受けられました。２４年度に収集できた情報をさらに精査し、参加団体により正しく伝わりやすく情報を周知できるよう来年度に向け改善に努めます。

【火気の管理について】

- ・消防署に「模擬店開催届」「防火対象物使用届（ＡＶ棟、体育館）」「ＡＶ棟・体育館避難体制」「模擬店装飾案・火気配置図案」を提出し、消防署の方から指導をいただきました。
- ・２４年度からの新たな対策として、模擬店テント内の備品や火気の配置図を全模擬店参加団体に提出していただき、安全局にて精査を行った上当日にその配置図を常設していただきました。また消防署の方にご協力いただき、消防講習と火気取扱講習を模擬店参加団体に向けて実施しました。

テント内の配置図に情報の記入漏れや提出期限の遅れが見受けられたため、会議やメールにて情報の説明や周知を徹底していきます。

- ・大学祭当日は、安全に火気を使用していただくためチェックの項目を増やし、火気の使用開始前に大学の教員の皆さまにご協力いただきながら火気チェックを行いました。

チェック項目を増やしたことによってチェックでの時間が増加したことや、流れが把握できていない団体との齟齬が生じることがあったため、チェックでの模擬店テントの回り方や講習の内容の改善などを工夫していきます。

②環境衛生担当より

【活動報告】

<食品管理について>

- ・24年度は新たに模擬店参加団体のすべての参加者を対象に検便検査を実施しました。模擬店テント内の参加者を陰性証明済みの人に限定することで、食中毒の未然の防止に寄与しました。
- ・歩き売りの禁止や調味料を含む全食材の持ち帰り等過年度のルールの改善をし、食中毒の防止と安全状態の保持に努めました。

<清掃について>

- ・大学祭期間中の排出ごみの分別を示した「ごみ分別チェックシート」を配布し、参加団体に対しより正確な分別を行っていただくよう呼びかけました。
- ・例年の5分別の仮設ごみ箱の設置に加え、屋外には串・割り箸のごみ箱を設置することで分別時の効率化に努めました。
- ・各参加団体をフロア・ブロック代表団体、ごみ箱担当団体、トイレ・流し場清掃団体に割り振り、各種業務を行っていただきました。
- ・廃油処理用の一斗缶に注意事項を記載したラミネートを添付することで、やけどや構内の汚損・破損の防止に努めました。
- ・屋外の主要な仮設ごみ箱に委員を常駐させることで、来場者に対し正確な分別を呼びかけました。

【24年度の反省】

<食品管理について>

大学祭当日、模擬店参加団体によるテント内や部室等での要冷蔵食品の常温放置が目立ちました。当日の対応として「来場者への提供禁止」を講じたものの、来年度以降は注意事項の周知徹底や巡回の強化を行います。

夜間の食材の放置についても、各日でテント内に放置されている状況が散見されました。会議での周知の徹底を行います。

<大学構内の汚損・破損について>

模擬店下の敷石の汚損対策として、例年同様ブルーシートおよびビニールシート、段ボールで養生を行いました。しかしながら、養生箇所のさらに広い範囲まで油じみが生じている箇所がありました。また、大学祭1日目の降雨により養生に用いていた段ボールを敷き直す作業が必要となり、翌日の作業に影響が出る事態となりました。来年度以降は、降雨を見越した養生対策の周知や油を多用する参加団体についての対処方法の再考を行っていきます。

<ごみの分別について>

23年度課題となっていた来場者に向けた分別の周知について、実行委員が屋外の仮設ごみ箱に常駐するという形で対応しました。委員が常駐した箇所・時間の分別については、他の箇所と比較し分別が適切になされていました。一方で委員が常駐しなかった箇所では、特に可燃・不燃の分別状態が悪く、仮設ごみ集積所にて再分別を行う事態が発生しました。来年度以降も継続し、また24年度の課題を基に体制の見直しも行っていきます。

大学祭1日目の降雨で屋外の仮設ごみ箱を封鎖したことで、来場者向けのごみ箱が1・7号館と生協食堂のみに制限される事態となりました。来年度以降は、予め屋根のある場所に屋外ごみ箱を設置する等の降雨対策を検討していきます。

<各参加団体の業務について>

代表団体および各種担当団体の多くが定刻通りに業務を行っていただくことができました。しかしながら、一部清掃・ごみ箱担当団体による業務がなされていない箇所も見られました。来年度以降は、事前の参加団体への業務内容の周知徹底や当日の連絡・声掛けの体制等を行っていきます。

③施設管理担当より

【夜間退構について】

24年度は「19:00に片付け開始、20:00までに行事終了、20:30までに構内から完全退構する」という規約・体制のもと大学祭を行いました。

夜間は、インフォメーションギャラリー入口・生協門・牧野標本館に常駐者を置き、夜間の入構および模擬店エリア内への立ち入りを制限しました。しかし夜間に入構を希望する方が多々見受けられたため、周知の徹底とともに夜間退構の時刻や制限の再考を行います。

【施設使用・管理について】

ビラや立て看板が汚損・破損の原因とならないよう努めました。また、学生自治会の東京都立大学南大沢キャンパス学生専用掲示板管理規則に従ってビラや掲示物の管理を行いました。

屋内の装飾は養生テープ・マスキングテープのみを認め、各所にテープ跡が残らないよう努めました。

大学祭前後に1号館・6号館・7号館・11号館・12号館の教室内および体育館の汚損・破損状況を確認しました。また新たな汚損・破損がないか確認をするために、各参加団体に汚損・破損チェック、原状復帰チェックを行っていただきました。

汚損・破損対策として補償金制度を設け、施設の使用方法や汚損・破損に注意していただき、原状復帰が行えるよう対策しました。

【屋内巡回について】

電力超過による屋内火災、食品取扱いに伴う食中毒の防止のため屋内にて巡回を行いました。電化製品、食品については事前に申請していただき、実行委員会で精査を行いました。

大学祭期間中の巡回についてはコードの使用方法が不適切であり、注意を行った参加団体がいくつかあったため各会議での周知を徹底します。また巡回時刻と参加団体の発表時刻が重なることや、巡回のチェックに長時間要したことがあったため、巡回方法や時刻の再考を行います。

④風紀交通担当より

【駐車・駐輪規制について】

大学祭期間中は原則、大学祭実行委員会の発行した臨時入構許可証を所持した車両のみ入退構を認め、車両を管理しました。しかしながら、複数の申請団体において実行委員会が定めるルールに違反する使用が確認されました。

例年問題となっている大学周辺の公道での路上駐車は巡回によって対応しました。

大学祭期間中の安全への観点から、自転車通行禁止エリアを定め、自転車の侵入を制限しました。しかし、複数の参加団体で自転車の通行および駐輪が行われているのを確認しました。

いずれも参加団体内における情報の周知が不足していることが原因と考えられます。参加団体内での周知を徹底していただくようお願いします。

【盗難について】

24年度は、模擬店裏の封鎖、張り紙、放送により盗難への注意喚起を行いました。また、模擬店参加団体に向けて、事前に防犯ネットの準備等、荷物の管理方法について周知しておりましたが、ほぼすべての模擬店参加団体で荷物管理が適切に行われていませんでした。そのため、巡回により各参加団体に注意を行いました。24年度は幸いにも盗難による被害は報告されていませんが、団体内での周知を徹底するよう改善を行います。

【入場制限・動線】

24年度、試験的に緊急時の入場制限体制を作成しましたが、大学祭2日間を通して、緊急とみなされる混雑は確認されず、入場制限は実施しませんでした。また、模擬店並び列の整理にご協力いただいた参加団体の皆様には深く感謝申し上げます。

⑤安全に関する意識調査（アンケート）における質問・要望について

昨年にご回答いただいた安全に関する意識調査のアンケートにて、質問・要望がありましたので、こちらに回答させていただきます。アンケートにご協力していただいた団体様、ご意見くださった団体様に感謝申し上げます。

- ・文字ベースではない、見やすい1枚にまとめた資料があると団体内でより一層マニュアル等の理解が深まると考えられる。
 - ・マニュアルと名乗っておきながらただの情報羅列冊子にすぎず、展示団体がすべき行動に関する情報がまったく整理されていない・散らかっていて、とても会員への説明に適さない。マニュアルの内容を横断的に整備するのが難しいとおっしゃるのであれば、マニュアルなどという名称詐欺はやめて、開催関連資料などとすべき。（長文のため一部抜粋）
 - ・貴委員会の連携の精度が良くなかったと思います。もう少し情報を迅速に、正確に委員会内で共有してほしかったです。
- 内部でも連携が取れていないと感じた部分が多数ありましたので、新たな対策等含め情報の共有や精査を迅速に行えるよう、現在の体制を見直しつつ改善いたします。また資料における情報の精査について十分になされていなかったことについて、最優先事項や内容の分類などを整理し、正確に理解しやすい資料の作成ができるよう努めます。
- ・雨による使用規制が発電機は厳しかったのだから、発電機使用団体の出店場所はアーケードの中にしておしかった。
- 雨天時の対応について事前の対策が十分でなかったため、使用する火器や商品の性質を考慮し模擬店テントの設置場所を決定できるよう改善いたします。

（６）第２０回みやこ祭本部企画援助費報告

大学祭実行委員会では例年、同窓会・教授からの寄付金、学生自治会からの分配金、協賛活動による資金、本部企画援助費を集め、これらを基に大学祭を運営していく方針を立てています。

「本部企画援助費」とは、本部企画を実施するために必要な費用の確保を目的に、新入生を含む全学生から募る寄付金のことです。

昨年度は１７，６７４円が集まり、大学祭をおおいに盛り上げることができました。皆様のご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

3. 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約の改正について

今回の改正案における改正事項は、上部団体報告会議の新設とそれに伴う条文の追加です。

上部団体報告会議の新設の背景としては、昨年度安全委員会を廃止したことにより、上部団体が大学祭についての決議に関わるができず、学生の代表である上部団体による学生の自治が確保できなかったことが挙げられます。大学祭実行委員会を含む上部団体が自主管理・自主運営の理念に基づく大学祭の運営を行うことを目的にしています。

以下改正項目とその条文です。

第二章 機関及び組織

第五節 上部団体報告会議について

第三十二条 (目的)

上部団体報告会議は学生の自治を深めることを目的とし、学生自身による主体的な意思決定とを通じて大学祭をよりよくするものである。

第三十三条 (構成)

上部団体報告会議は、大学祭実行委員長、大学祭実行委員会安全局より4名、東京都立大学文化部連合役員会、東京都立大学体育会本部、東京都立大学サークル連合理事会、東京都立大学南大沢・日野学生自治執行委員会、学生ホール管理運営委員会事務局より各1名ずつ選出された委員で構成する。

第三十四条 (任期)

上部団体報告会議委員の任期は、毎年度の4月から翌年度の3月までとする。

第三十五条 (欠員の補充)

上部団体報告会議において欠員が出た場合、当該委員を選出した団体は速やかに後任を選出しなければならない。

第三十六条 (招集)

上部団体報告会議は、実行委員長によって招集される。

第三十七条 (招集に関する特則)

実行委員長は、上部団体の過半数の要求があった場合、一か月以内に上部団体報告会を招集しなければならない。

第三十八条 (議決)

上部団体報告会議は、委員の過半数の出席をもって成立とする。

第三十九条 (拘束力)

否決された場合、この決定を無視した実行は認められない。

また、この否決を受けて再び本会議を開き、代替案の議決を取ることは認められる。

第四十条 (欠席)

会議に欠席する際は、代理の出席を必須とする。

第四十一条 (議題)

安全に関する議題のみ提出を認める。

東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約改正案

第一章 総則

第一条 (名称)

本会は東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会と称する。

第二条 (事務所)

本会は東京都八王子市南大沢一丁目一番地に事務所を置く。

第三条 (目的)

本会は、東京都立大学の大学祭「みやこ祭」を、本学の学術活動や学生活動の成果の発信、そして新たな学生同士の交流の機会と位置付け、その実施にあたり本学と協働して学生による総合的な管理・統括を行うことを本会の目的とする。

2 本会の全ての構成員は、大学祭の実施およびその準備において大学祭来場者、大学祭参加団体及び関係者の安全を確保する責務を負う。また、その履行のために本会は必要な措置を講じる。

3 本会の全ての構成員は、適切な安全管理を行うために法令及び規制を厳守し行動する。また社会的要請に応え、周辺地域社会の安寧秩序を尊重する。

第四条 (構成)

本会の構成員は東京都立大学南大沢キャンパスに籍を置く全学部生、大学院生とする。

第二章 機関及び組織

第一節 機関

第五条 (機関)

本会は以下の各号に定める機関を置く。

一 大学祭総会

二 実行委員会

2 本会は大学祭総会（以下「総会」という）の承認を得たうえで、前項に挙げた機関のほかに必要な機関を設けることができる。

第二節 役員

第六条 (役員)

本会は、以下の各号に定める役員を置く。

一 実行委員長 一名

二 副実行委員長 一名

三 会計 一名

2 本会の構成員は、役員に立候補する権利を有する。

3 役員は総会にて選出される。

4 役員の任期は一年とする。ただし、後任の役員が就任するまで在任するものとする。

第七条 （任務）

実行委員長は、以下の各号に定める任務を遂行する。

- 一 本会の代表及び総括
- 二 実行委員会の代表及び総括
- 三 総会の公示及び招集
- 四 実行委員会の招集

- 2 副実行委員長は実行委員長を補佐し、実行委員長が任務を行えない場合、その職務を代行する。また、委員長の業務を代行する場合、副実行委員長一名を安全管理担当とし、安全管理に関わる業務を統括する。
- 3 会計は実行委員会の会計事務を行う。

第八条 （選挙）

役員の選出については、総会にて選挙を行う。

- 2 役員の選挙は、第十二条に定める総会構成員の過半数の投票をもって成立とする。
- 3 立候補者が定数と同数だった場合、信任投票を行い、過半数の信任をもって役員とする。
- 4 立候補者数が定数より多い場合、有効得票の最多数の票を獲得したものを当選者とする。ただし、副実行委員長は獲得票数上位二名を当選者とする。
- 5 立候補者が定数に満たない場合、再選挙を行う。
- 6 得票数が同数であった場合、決選投票を行う。

第九条 （解任）

第十二条に定める総会構成団体の代表者が、三分の一以上の署名により総会における役員の解任の可否を問う投票の実施要求をした場合、これが発議される。

- 2 総会における役員の解任の可否を問う投票は、第十二条に定める総会構成員の過半数の投票をもって成立とし、解任を可とする票が第十二条に定める総会構成員の出席者の過半数に至った場合、役員は解任される。

第十条 （補欠選挙）

役員に欠員が出た場合、速やかに後任を選出する選挙を行う。

- 2 選挙の成立・当選については第八条に準ずる。
- 3 後任役員の任期は、前任役員の残任期間とする。

第三節 大学祭総会

第十一条 （権限）

総会は、大学祭運営における最高機関である。

第十二条

総会は以下の各号のいずれかに加盟する各団体それぞれの代表者各一名で構成される。ただし、代表者は本会の構成員とする。

- 一 東京都立大学文化部連合に加盟する団体
- 二 東京都立大学体育会に加盟する団体
- 三 東京都立大学サークル連合に加盟する団体

第十三条 （成立）

総会は、総会構成員の過半数の出席をもって成立とする。

第十四条 （招集）

総会は、実行委員長によって承認される。

第十五条 （招集の特則）

実行委員長は、総会構成団体の代表者の四分の一以上の署名があった場合、1週間以内に総会を招集しなければならない。

第十六条 （公示）

実行委員長は、総会開催の一週間前までに日時、場所、議題その他必要な事項を公示しなければならない。ただし、第十五条、もしくは東京都立大学南大沢キャンパスにおける大学機関（以下「大学祭期間」という）中およびその前後一週間はこの限りでない。

第十七条 （議決事項）

総会は以下の各号に定める議決を行う。

- 一 役員の選出、解任
- 二 第二十三条に定める実行委員の選出、解任
- 三 予算案、決算報告の承認
- 四 本規約の改廃及び細則の新設
- 五 その他大学祭運営に関し、特に重要な事項

第十八条 （議決権）

総会の議決権は総会の構成員に一票ずつ与えられる。

第十九条 （議決）

総会の議決は、総会構成員の出席者の過半数をもって成立とする。ただし、本規約の改廃及び細則の新設に関しては、総会構成員の出席者の三分の二以上の賛成を必要とする。

第二十条 （運営細則）

総会における議事の運営については別に定める運営細則による。

- 2 運営細則は実行委員会が総会に提案し、承認を得なければならない。

第四節 実行委員会

第二十一条 （構成）

実行委員会は、役員及び実行委員により構成される執行機関である。

第二十二条 （任務）

実行委員会は、大学祭の運営を安全に統括し、それを実行する。

第二十三条 （実行委員の選出）

実行委員は、本会構成員より立候補した者の中から信任投票で決定される。また、各年における適正人数を実行委員とし、信任投票を行った上で信任された者の数を定員とする。

第二十四条 （任期）

実行委員の任期は毎年度第一回総会から翌年度第一回総会までとする。

第二十五条 （招集）

実行委員会は、実行委員長によって招集される。

第二十六条 （招集に関する特則）

実行委員長は、実行委員の過半数の要求があった場合、実行委員会を招集しなければならない。

第二十七条 （成立）

実行委員会は、実行委員の過半数の出席をもって成立とする。

第二十八条 （議決）

実行委員会は、出席者の過半数をもって決議とする。

第二十九条 （実行委員の解任）

実行委員は、総会の出席者の過半数をもって解任が決議された場合解任される。ただし、当該委員自らの発議は認めない。

第三十条 （局の設置）

実行委員会は第二十二条の任務を円滑に行うために以下の局を置く。各局は、委員の互選により局長を置く。

一 企画局

実行委員会企画の企画・運営を行う。

二 広報局

学内及び学外への広報活動及びパンフレットの作成を行う。

三 事務局

大学祭参加団体・企画の統括及び各種事務手続きの処理を行う。

四 渉外局

大学祭に関する渉外活動、協賛・寄付金の募集及び学内の装飾を行う。

五 安全局

大学祭における安全基準の作成や検証及び巡回によるチェック等の安全対策を行う。

第三十一条 （局員）

各局は、実行委員会の承認のもとに局員を置くことができる。局員は、以下に定める各号すべてを満たすものとする。また、承認された局員は、総会にて報告されなければならない。

一 本会の構成員であること

二 実行委員会で承認されること

第五節 上部団体報告会議について

第三十二条 (目的)

上部団体報告会議は学生の自治を深めることを目的とし、学生自身による主体的な意思決定とを通じて大学祭をよりよくするものである。

第三十三条 (構成)

上部団体報告会議は、大学祭実行委員長、大学祭実行委員会安全局より4名、東京都立大学文化部連合役員会、東京都立大学体育会本部、東京都立大学サークル連合理事会、東京都立大学南大沢・日野学生自治執行委員会、学生ホール管理運営委員会事務局より各1名ずつ選出された委員で構成する。

第三十四条 (任期)

上部団体報告会議委員の任期は、毎年度の4月から翌年度の3月までとする。

第三十五条 (欠員の補充)

上部団体報告会議において欠員が出た場合、当該委員を選出した団体は速やかに後任を選出しなければならない。

第三十六条 (招集)

上部団体報告会議は、実行委員長によって招集される。

第三十七条 (招集に関する特則)

実行委員長は、上部団体の過半数の要求があった場合、一か月以内に上部団体報告会を招集しなければならない。

第三十八条 (議決)

上部団体報告会議は、委員の過半数の出席をもって成立とする。

第三十九条 (拘束力)

否決された場合、この決定を無視した実行は認められない。

また、この否決を受けて再び本会議を開き、代替案の議決を取ることは認められる。

第四十条 (欠席)

会議に欠席する際は、代理の出席を必須とする。

第四十一条 (議題)

安全に関する議題のみ提出を認める。

第三章 会計

第四十二条 (収入)

本会の収入は以下の各号に定める通りとする。

- 一 東京都立大学南大沢・日野学生自治会からの援助金
- 二 課外活動予算消耗品費
- 三 前年度繰越金
- 四 その他事業収入

第四十三条 （支出）

本会の支出は以下の各号に定める通りとする。

- 一 備品・設備費用
- 二 企画・運営費用
- 三 宣伝広報費用
- 四 その他の費用

第四十四条 （予算・決算）

本会の予算・決算は、会計が作成した予算案及び決算報告書を総会に提出し、総会にて承認される。

第四十五条 （会計年度）

本会の会計年度は毎年四月一日から翌年三月三十一日までとする。

第四十六条 （剰余金の取り扱い）

各会計年度において発生した剰余金については、次会計年度に繰り越されるものとする。

第四十七条 （会計監査）

本会の会計監査は、東京都立大学南大沢・日野学生自治会規約第七十七条に定める会計監査委員会が行うものとする。

第四章 補則

第四十八条 （大学祭企画規定）

東京都立大学南大沢キャンパス大学祭にて企画を行う団体は以下の各号に定める条件をすべて満たすものとする。

- 一 本会構成員を含む団体
- 二 第三条に掲げる本会の目的に賛同している団体
- 三 実行委員会に対して企画書を提出し、総会にて企画書を承認された団体

第四十九条 （規約の改廃）

本規約の改廃は、総会構成員の出席者の三分の二以上の賛成を必要とする。

- 2 本規約の改廃案を総会に提出しようとする実行委員会以外の構成員は、実行委員会にこれを提出する。

附則

（施行）

この規約は、平成二十年度前期定例学生大会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

（初年度第一回総会に関する特則）

平成二十年度第一回大学祭総会は、首都大学東京文化部連合役員会委員長、首都大学東京体育会委員長、首都大学東京サークル連合理事会理事長の連名で招集される。また、総会の運営細則については首都大学東京文化部連合役員会、首都大学東京体育会本部、首都大学東京サークル連合理事会の連名で総会に提出され、承認を得るものとする。

(改正施行一)

この規約の改正は、令和二年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行二)

本規約に記載されている本学の名称に関して「首都大学東京」から「東京都立大学」への名称変更は、令和二年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行三)

この規約の改正は、令和三年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行四)

この規約の改正は、令和五年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行五)

この規約の改正は、令和六年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行六)

この規約の改正は、令和七年度第一回総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

(改正施行七)

本規約に記載されている本委員会の名称に関して「首都大学東京大学祭実行委員」から「東京都立大学大学祭実行委員」への名称変更は令和七年度第一回大学祭総会において承認された日から起算して、一週間後より施行される。

大学祭運営会細則

第一条 （議長）

議長は、総会での承認を得て就任するが、就任する者は大学祭運営会の構成員に限る。また議長は、総会の議事を円滑に進めるよう努めなければならない。

第二条 （発議）

大学祭運営会の構成員は発議権を有し、大学祭総会の三日前午後六時までに実行委員会に提出されたものについては次回総会で取り扱う。また、発議は大学祭総会で取り上げられるが、内容は大学祭に関するものに限る。

第三条 （動議）

総会の構成員は以下のような動議を発することができる。動議に関する判断は議長によるものとする。

- 一 閉会動議・・・・・・・・総会の閉会を要求する動議
- 二 議論打ち切り動議・・・・現在行われている議論を打ち切り、次の議題に移ることを要求する動議
- 三 議長不信任動議・・・・議長を不信任とし、解任を要求する動議

この他にも、必要な動議を発することができるが、同じく判断は議長によるものとする。

第四条 （傍聴）

大学祭運営会の構成員は、総会を傍聴することができる。傍聴する者は、議事の運営を妨げたと議長が判断した場合、議場から退場しなければならない。

第五条 （改廃）

本細則の改廃は、総会構成員の出席者の三分の二以上の賛成をもって成立とする。

4. 2025年度大学祭運営会役員・実行委員選挙

＜大学祭運営会役員・実行委員選挙の投票について＞

個人情報保護の観点から、団体の皆様に事前にメールにて送付しております配付資料には、大学祭運営会役員・実行委員候補者の氏名を掲載しておりません。ご了承ください。

大学祭運営会役員・実行委員候補者の氏名および学部学科につきましては、会議当日に画面共有の機能を使用し、紹介させていただきます。

また、選挙の投票につきましては会議当日に Zoom のチャットに送付しますGoogleフォームにて行います。それぞれの候補者について、信任もしくは不信任のどちらかを選択し回答していただく形式となります。

なお、画面共有の機能を使用しての紹介は一度しか行いません。ご不便をおかけしますが、随時、信任もしくは不信任を選択していただきますようお願いいたします。

・大学祭運営会役員・実行委員候補者紹介

<役員候補>

① 実行委員長

歴代の大学祭に関わってきた先輩方が繋いでくれた願いを継ぎ、大学祭に参加する学生たちと力を合わせ、多くの人の想いがこもった大学祭を築き、私たちの想いを輝く未来へ紡いでゆくため、精一杯努めてまいります。	

② 副実行委員長

これまでの先輩方が繋いでくださり、第21回を迎えることができた大学祭。副委員長としていかなる不測の事態にも柔軟に対応し、大学祭を次の世代へ受け継いでいけるよう、誠心誠意努めて参ります。	

③ 会計

本年度は、運営形態を変えた影響を最小化しつつ、各参加団体様が円滑かつ安全に、そして楽しく活動できるように誠心誠意努力していく所存です。実りある大学祭の実現に向け、今後もよろしくお願いいたします。	

<実行委員候補>

1		
私は、伝統的な行事である大学祭に、実行委員として関わることで、より良いものを次の世代にも引き継ぎたいと思い、立候補しました。		
2		
大学祭実行委員としての責任を自覚し、多くの方に安心して楽しんでもいただける大学祭を実現するため、真摯な姿勢で運営に取り組んでまいります。		
3		
自分たちで作り上げる大学祭というものに興味があり、大学祭実行委員に立候補しました。自分の仕事を丁寧に行い、来場者を楽しませたいと思います。		
4		
大学祭の開催にご協力いただいた皆様、ご来場いただいた皆様全員に満足していただける大学祭にできるよう頑張りたいと思います。		
5		
私は大学祭の運営に携わり、責務を全うし、伝統ある大学祭をより良いものにしたいと考えて大学祭実行委員会に立候補しました。		
6		
私は受験生や地域の方々に都立大がどのようなところかを知ってもらいたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
7		
1度大学祭を経験し、大学祭を再び盛り上げたいという思いから実行委員に立候補しました。本番が成功できるよう堅実に励みます。		
8		
私は大学祭を色々な人に楽しんでもらいたいので、成功させるため、自分の仕事だけでなく他の仕事も積極的に手を貸していきたいと思います。		
9		
昨年までの大学祭の経験や知識を活かして、安全で来場者及び出店者みんなが笑顔になれる大学祭を作り上げていきたいです。		
10		
来場者の方は勿論、参加団体の方々にも楽しんでもいただけるような大学祭を作り上げていけるように、尽力していきたいと思います。		
11		
私は今年の大学祭を来場者が安心して楽しんでもらうために事故や事件のない安全な大学祭にしたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		

12		
私は昨年のみやこ祭を通して貴重な経験と大きな達成感を感じました。今年は自身の活動によってみやこ祭りを盛り上げられるよう尽力します。		
13		
私は大学祭を通して東京都立大学の良さを多くの人に伝えたいと考え、実行委員に立候補しました。協調性を大切にしながら、良い大学祭を創りたいです。		
14		
私は昨年、実行委員として活動し先輩方の偉大さや大学祭を行うことの責任感を感じました。そのため今年も責務を全うし無事大学祭を見届けたいです。		
15		
私は大学祭実行委員として、大学祭の運営に注力し、これをより良いものとして発展させていきたいと思い、この仕事に立候補しました。		
16		
私は受け継がれてきた伝統的な行事を内外問わず様々な人たちに楽しんでもらいたいと思い大学祭実行委員に立候補しました。		
17		
来場者や参加団体の皆様をはじめ、大学祭に関わるすべての方々に満足していただけるよう自らの職責を全うします。		
18		
私は来てくださる方と参加団体のどちらもが満足できる、楽しくて安全な大学祭を作りたいと思い、実行委員に立候補しました。		
19		
中高時代に経験したことを活かしたいと思い、実行委員会に入りました。安全安心な大学祭を次の世代に引き継げるように精進していきます。		
20		
私は大学祭に参加する方々を影から支え、楽しかったと思ってもらえる大学祭を作りたいと思い、実行委員に立候補いたしました。		
21		
大学祭を自分たちの手で盛り上げ、都立大の魅力をより多くの人に知っていただきたいと思い、実行委員に立候補しました。		
22		
私は大学祭実行委員として、学内の団体が努力して完成させた作品・ステージの発表を輝かしいものにするためのサポートをしたいと思い立候補しました。		
23		
私は大学祭の円滑な運営に貢献し、来場者にとって充実した時間となるように尽力しようと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		

24		
実行委員として責任意識を持ちながら活動し、昨年度の経験を活かしてより充実した大学祭を作り上げることを目指して行動していきます。		
25		
私は大学祭運営に関わることで、より広く大学の魅力を伝えたいと考えています。関係者、参加者の皆様に楽しんでいただけるよう、精一杯努めます。		
26		
私は大学祭の運営に携わり、実行委員の仲間と共に大学祭を盛り上げたいと思い大学祭実行委員に立候補しました。		
27		
最初は少しの興味で実行委員会に入りましたが、活動を通じて大学祭への思いが強くなり、今年は2年生としてみんなが楽しめる祭を作りたいと思います。1		
28		
私は今まで運営という立場に立ったことが無いため、経験を積みたいと思い大学祭実行委員に立候補致しました。本学に貢献出来るよう頑張らせていただきます。		
29		
大学祭実行委員の一員として自分の仕事に責任を持ち、参加するすべての人が楽しむことができる大学祭を作り上げられるように尽力して参ります。		
30		
地域の方々との交流や来場者の笑顔を大切にし、より良い大学祭を仲間と共に作り上げたいと思い大学祭実行委員に立候補しました。		
31		
私は、大学祭を通じて都立大の学生がより充実した学生生活を送るための力添えをしたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
32		
私は、与えられた責務を全うするとともに、大学祭が参加者にとってより良いものであったと思えるよう継承と革新の気持ちで運営に取り組んでいきます。		
33		
多くの人が来場し、大学全体が盛り上がる大学祭をよりよく、安全に運営できるようにするために、大学祭実行委員会に立候補させていただきました。		
34		
私は昨年実行委員をする中で、お客さんの笑顔に触れ、多くの人を笑顔にできる大学祭をまた作りたいと思い、実行委員に立候補しました。		
35		
私は大学祭の運営に加わり、大学祭をより多くの方に楽しんでいただけるようにしたいと考え、実行委員に立候補しました。		

36		
私は、大学祭の運営に関わり、都立大の魅力をより広め、学校全体をより良いものにしていきたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
37		
私は大学祭の運営に関わり、すべての世代の人たちが楽しめる大学祭を作りたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
38		
自身が背負う責任を深く理解し、より安全な大学祭を実現できるよう、実行委員会の一員として自らの職務を全ういたします。		
39		
私は、都立大生皆の輝きの場である大学祭を影で支え、より良いものにしたいと思ったため実行委員に立候補しました。懸命に頑張ります。		
40		
全ての来場者に楽しんでもらえるような大学祭を作り上げるために去年の経験を生かして自分の責務を果たすことができるよう尽力いたします。		
41		
私は八王子という地域に愛着を持つようになり、深く関わる東京都立大学大学祭を盛り上げていきたいと考え、大学祭実行委員に立候補しました。		
42		
私は東京都立大学がどのような大学であるかを大学祭を通じて発信したいという思いを抱き大学祭実行委員に立候補しました。		
43		
大学祭実行委員として、今年度の大学祭を準備段階から責任を持って取り組み、皆さまに楽しんでいただける大学祭をつくり上げていきます。		
44		
私は大学祭実行委員会の一員としてご来場者様が安全かつ思い出に残るような大学祭をつくれるように尽力します。		
45		
私は大学祭の運営に関わり、やりがいと達成感を感じ、実行委員に立候補しました。安全かつ楽しい大学祭にするため、努力したいと存じます。		
46		
私は、伝統ある都立大の大学祭実行委員として昨年度よりも連携を意識し来場者に喜んでもらえるような大学祭を目指します。		
47		
私は大学祭実行委員として、長く続く伝統をより良い形で受け継ぎ、大学の魅力を多くの人たちに知ってもらうために大学祭を成功させたいです。		

48		
来場者に楽しんでもいただける大学祭を作りたいと思い、実行委員に立候補しました。安全を最優先にし、自分の役割を全うします。		
49		
ここまで 20 年間の伝統を受け継ぎつつ進化をし続ける大学祭を創りたく、覚悟をもって大学祭実行委員に立候補いたしました。		
50		
来場者の皆様や参加団体の方々に、最大限楽しんでもいただけるような安全第一の大学祭になるよう精一杯努めてまいります。		
51		
伝統と本年度ならではの個性を織り交ぜ、より多くの方々にとって満足のいく大学祭の実現を目指して尽力してまいります。		
52		
大学祭を元気あるものとし、多くの来場者に有意義な時間を過ごしていただけるよう、実行委員として精一杯努力したいと考えております。		
53		
昨年度の大学祭に運営側として参加し、やりがいや達成感を感じたため、今年度は実行委員として根本から大学祭に関わりたいと思い、立候補しました。		
54		
私は、実行委員として多くの方々と協力しながら大学祭を成功させたいと考えています。任された仕事には責任を持ち、最後までやり遂げます。		
55		
大学祭を通じて、地域の方々や都立大学を目指している学生に向けて魅力を発信できるよう実行委員として責任を持って尽力していきます。		
56		
私は大学祭の伝統を受け継ぎながら、自分たちの色を加えて盛り上げたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
57		
大学祭実行委員として、多くの人に大学祭の魅力を伝え、東京都立大学の素晴らしさを広く知ってもらうために、情熱を持って立候補しました。		
58		
大学を代表する大学祭を作る大学祭実行委員会の一員として、地域社会と大学を繋ぐ大学祭を受け継ぐ為に私は大学祭実行委員に立候補しました。		
59		
私は大学祭実行委員会の一員として先輩方が築いてきた伝統と誇りを基礎として大学祭をより良いものにしたいと思い大学祭実行委員に立候補しました。		

60		
昨年度の大学祭に実行委員という立場で触れ、そこで考えた改善点などを元に、より良い大学祭の運営を行いたいと思います。		
61		
私は、実行委員として今年も多くの人に来場していただけるよう、大学祭を盛り上げ、安全に開催できるよう努めます。		
62		
実行委員として、多くの方々に来場していただき、東京都立大学の魅力を感じられるような大学祭を作り上げたいと思います。		
63		
今回私は大学祭に裏方として関わり、先輩方から受け継がれてきた行事をより良いものにしていきたいと思い、大学祭の実行委員に立候補しました。		
64		
実行委員会のように、自主的に一つの目標に向かって進む団体に憧れがあったため立候補しました。大学祭に貢献できるよう尽力します。		
65		
私は小学生の頃、大学祭に行った際にとっても楽しかった思い出があり、そのような大学祭を自分も作りたいと考え、大学祭実行委員に立候補しました。		
66		
私は伝統ある大学祭の魅力を広げ、多くの人に喜んでもらえる大学祭を作りたいと思い、実行委員に立候補しました。		
67		
私は昨年度の活動を通して培った経験を活かし、真摯に活動に向き合い、大学祭をさらに素晴らしいものにしたいと考えています。		
68		
私は前年度の大学祭での経験を受けて、大学祭をより良いものにしたいという思いから大学祭実行委員に立候補しました。		
69		
私は大学祭を通して来場者に都立大の魅力が伝わってほしいと思い、中心となって大学祭を運営する大学祭実行委員に立候補しました。		
70		
私は、大学祭における地域の方々との交流を重点に置き、大学及びその周辺地域の活性化につながる活動を進めてまいります。		
71		
私は、1つのものを皆で協力して作り上げる経験をしたい、学部学科の異なる人たちと深く交流したいという2つの理由から、実行委員に立候補しました。		

72		
私は年齢問わず多くの方にご来場いただき、満足していただけるような大学祭を作りあげたいと思い大学祭実行委員に立候補しました。		
73		
私は大学祭とは多くの人に喜びと学びを提供する場だと考え、来場者に思い出を作ることの出来る場を提供したいと考えます。		
74		
今まで積み上げた伝統としての大学祭を、今年度も引き継ぎよりよいものとするために、実行委員として責任を持って取り組んでいきたいです。		
75		
私は大学祭運営を通して自らの課題を発見し、より成長する機会を得たいと考え実行委員に立候補しました。より良い大学祭を目指し尽力いたします。		
76		
私は、来場者が心より大学祭を楽しみ、東京都立大学の魅力を感じていただけるよう、その運営を担う大学祭実行委員に立候補しました。		
77		
私が大学祭実行委員に立候補した理由は、大学祭などの行事が高校生の頃から好きで、運営に携わりたいと思ったからです。		
78		
実行委員として責務を全うし、来場者や参加団体の皆様が心から楽しめる最高の大学祭にできるよう努力いたします。		
79		
私は、去年大学祭の運営に関わった経験から、今年度もより盛り上がる大学祭にしたいと思い、大学祭実行委員に立候補しました。		
80		
大学祭実行委員として、都立大の大学祭であるみやこ祭りを参加する方々が楽しめるようサポートしたいと思います。		

以上 80名

5. 議長について

大学祭総会運営細則第一条に定められている議長の選出を行います。

2025年度の議長として下記の者が推薦されました。

- ・議長候補者紹介

加賀山結（理学部 化学科 2年次）

6. 第21回みやこ祭本部企画援助費について

「本部企画援助費」とは、本部企画を実施するために必要な費用の確保を目的に、新入生を含む都立大の全学生から募る寄付金のことです。大学祭実行委員会では例年、この援助費の収集を行ってきましたが、収集に必要な労力に対して収集金額が不相応であるため、今年度は援助費の収集は行わない予定です。

7. 第21回みやこ祭実務方針案

(1) 全体方針案

初めに第21回みやこ祭では、第20回みやこ祭の反省を元に、「学生一人一人の身体的負担を鑑みた、安全な大学祭運営」の実現を目指し必要な対策を講じます。そのために、大学祭実行委員会だけでなく参加団体やその構成員一人ひとりに対して、安全に対する意識改革を行います。また、以下の5点を第21回みやこ祭の基本方針として掲げます。

① 自主管理・自主運営による大学祭

私たちは学生自治の理念に基づき、大学と学生との相互理解の上に、全学生の力で管理・運営をしていきます。そのために私たちは、自主的かつ民主的な討論を経て決定された項目を実行します。大学祭はこれらの自主管理・自主運営ができて初めて成り立つものです。それゆえ、学生一人一人が自主意識を持ち、自分たちが大学祭の主役であることを自覚する一方で、節度ある行動をとる必要があります。

② 全学的な参加がなされる大学祭

大学祭は全学規模で行われているものであり、全学的な交流の場として重要な行事です。しかし、近年の大学祭において、いまだ全学的な参加には至っていません。そこで私たちは、全学生および全教職員が一体となった「全学的な大学祭」を目指し、相互に理解・尊重し合い、交流を深めていけるよう、例年以上に更なる努力をしていきます。

③ 学術・文化活動の公開の場としての大学祭

本学での活動を大学祭で公開することは、地域の方々に限らず学外の方々に本学を知っていただくだけでなく、本学の活動に対する学外の方々の関心・評価を今後の活動に役立てることや本学生が本学のことを再認識することにつながります。この機会に私たちは、ゼミ・研究室・サークル・クラスなどの積極的かつ個々の特徴を活かした参加を募ることで、本学の学術・文化活動の発展を推進します。

④ 地域社会と結びついた独自の大学祭

本学南大沢キャンパスは地域に広く開放されたキャンパスです。そして、本学は創立時より、公立大学という特色や地域に根ざした大学という性格を強調してきました。しかし、今日の学生の地域社会に対する働きかけは十分なものではありません。そこで私たちは大学祭を貴重な契機として、より一層地域社会との交流を深めることを目指し、それにより地域社会がさらに発展することを期待します。

⑤ 同窓会・同窓生とともに歩む大学祭

本学の大学祭は、時代と共に名前を変えながらも、70年あまり受け継がれている文化の祭典です。今日に至るまで、多くの学生および同窓生に愛され続けてきました。大学祭期間中、私たちは学生の代表として同窓会の規格である「ホームカミングデー」の運営をサポートし、同窓生の皆様をお迎えします。そして、同窓生と学生との交流の場としての大学祭を実現し、同窓会とのつながりがより一層深まることを望みます。

(2) 各局実務方針案

① 企画局

【1】 基本理念

次の2点に沿って、本学の学生や地域の方々を含めたすべての方々が、みやこ祭をより一層楽しみつつ本学のことを深く知ることができるようなイベントを企画・運営します。

- ・ 日頃の学術の成果を学内外に広く発信する場の提供
- ・ 地域の方々のみならず、参加者全員が安全に楽しむことができる場の提供

【2】 活動内容

イベントを企画・運営していくにあたり、次の活動を行います。

- ・ 大学祭実行委員会主催の企画の立案、運営
- ・ 大学祭実行委員会主催の企画のトラブルの対処
- ・ 大学祭実行委員会主催の企画の会場整備、管理

以上の活動を行うにあたって、企画参加者や企画参加団体、イベント業者と打ち合わせを行い、より多くの方々の需要に応えられるよう、様々な企画を作り上げていきます。

② 広報局

【1】 基本理念

より多くの方々にみやこ祭の魅力を知っていただき、参加していただけるよう、学内・学外に向けてみやこ祭の魅力を宣伝してまいります。

【2】 活動内容

- ・ 学内・学外に向けてのみやこ祭の情報宣伝・記録活動
- ・ 構内の装飾

以上の活動を行うにあたって、パンフレットの作成、入場ゲートの作成、ホームページを用いた大学祭の情報宣伝活動を行います。また、ビラを配布・投函することにより近隣住民の皆様への情報宣伝活動も行います。

③ 渉外局

【1】 基本理念

協賛等の渉外活動を通じ、充実した大学祭の実現に努力すると同時に、地域の活性化にも貢献します。また、企業から協賛していただくことを通じ本大学の魅力を広く発信していきます。

【2】 活動内容

- ・ 大学祭運営のための資金、物品調達
- ・ 空の目門前特設ステージの設営管理と装飾
- ・ 大学祭期間中の入場門テントの運営

以上の活動を行うにあたって、積極的に外部の企業や地域の方々に協力を仰ぎ、大学祭をより盛り上げていくために渉外活動を進めていきます。

④ 事務局

【1】 基本理念

各参加団体の皆様が安全かつ円滑に大学祭に参加することができるよう、サポートや管理をします。また、団体の意見を受け止めて柔軟に対応していきます。

【2】 活動内容

- ・ 物品の準備
教室の机・椅子・マイク・延長コード等の備品及び宣伝活動用の紙・木材等
- ・ 場所の確保
1号館・6号館・7号館・11号館・12号館の各教室・AV棟、屋外の模擬店エリア等
- ・ 電力の配布
模擬店用照明の電力の用意
- ・ 各種申請の受付、不備対応、処理
- ・ 会議資料の作成、会議運営

以上の活動を行うにあたって、学内の団体に向けての大学祭実行委員の窓口となり、円滑に大学祭が運営できるように対応します。また、事務局の基本理念を達成するために大学側や外部との交渉を行い、これらと参加団体及び本部企画との間を取り持つ役割を担います。

⑤ 安全局

【1】 基本理念

すべての参加者にとって安全な大学祭を開催するため、リスク管理・危機管理を徹底します。

【2】 活動内容

・ 今年度から新たに実施する取り組み

- ・ 参加団体禁止事項リストの配布と運用

…今年度より、大学祭期間中の禁止事項を一覧にまとめ、各項目に違反点数を設定します。累積点数が一定の基準を超えた場合には、当該団体の出店を停止します。禁止事項リストは本会議の別冊資料として配布しております。

・ 安全防災

みやこ祭における火気の取扱いとけが人や事故対応を担当します。火気を扱う模擬店の安全確保、模擬店や屋内での火災防止策の実施、みやこ祭での事故発生後の迅速な対応・処理、火気取り扱い事項の把握、火器の管理、けが人・事故対応案の作成・実施を行います。

- ・ 火気取扱い

…火気取扱い体制の作成、大学祭当日の火気チェック、消防署訪問、消防講習・火気取扱い講習の実施、プロパンガスレンタル・火器レンタル備品の確認、模擬店装飾案の管理

- ・ けが人、事故対応

…けが人・病人体制および当日の実施体制の作成、事故対策の精査を行います。

・ 環境衛生

みやこ祭における衛生管理を担当します。大学構内の衛生維持のため、食中毒防止策の実施、食品の取り扱い、構内清掃、ごみ処理の管理を行います。

- ・ 食品

…食品取扱い体制の作成、食品取扱い申請の確認、保健所訪問、検便、衛生巡回

- ・ 清掃ごみ処理

…仮設ごみ集積所の管理、仮設・既存ごみ箱管理、清掃ごみ処理マニュアルの作成、清掃団体の割り振り、フロア・ブロック団体の管理、廃油処理

昨年度からの変更点

- ・ 検便検査について

…昨年度実行委員会が実施していた一部工程(※)を団体に行っていただきます。

※申込書兼リストの企業への送付、検体の企業への送付

詳細については、模擬店設置会議で説明します。

- ・ 施設管理

みやこ祭における構内施設の機能保持のため、屋内火災の防止策の実施、屋内備品・掲示物の管理を行います。

…使用教室の汚損・破損チェック、屋内巡回、屋内・特別参加団体装飾案の管理、ビラ管理、喫煙所封鎖、電気機器使用申請の確認、夜間警備（完全退構時間以降の巡回および見張り）

また、仮設電線についてですが、現時点では電力超過のリスクを排除することができないため、今年度は使用できません。

- ・ 風紀交通

みやこ祭における風紀秩序の維持、交通の整備を担当します。来場者の構内での安全確保や円滑なみやこ祭運営のため、駐車駐輪規制、盗難防止策の実施、雑踏警備、設置備品管理を行います。

- ・ 駐車駐輪規制

…駐車場管理、路上駐車規制、自転車撤去、臨時入構許可証の発行、巡回

- ・ 盗難

…盗難注意の呼びかけ、巡回

- ・ 雑踏警備

…構内の交通環境調査、交通整備・動線確保、入場規制の検討、巡回

- ・ 設置備品管理

…設置備品把握、看板等の安全管理、巡回

(3) 施設利用方針案

今年度、大学祭実行委員では以下のような施設使用方針案を掲げます。

① 1号館

1・2階のほぼすべての教室と、3階の教室のうち使用可能な教室を使用します。
また、使用しない机・椅子・既存ゴミ箱の収容場所として一部の教室を使用します。
参加団体の希望があれば下記の施設についても大学側と交渉してまいります。

- ・ロッカールーム（小）
- ・光の塔

② 6号館

101教室を、大学祭実行委員の休憩等に利用します。

③ 7号館

2階のほぼすべての教室と、下記の教室を使用します。

- ・スタジオ
- ・茶室
- ・和室

なお、茶室・和室は大学祭実行委員会により使用が適当であると判断された団体に優先的に振り分けていく方針です。

④ フロンティア研究棟駐車場

大学祭期間中の清掃・ごみ処理のために使用する予定です。

⑤ 11号館・12号館

11号館は1・2・3階のほぼすべての教室を使用し、12号館は使用可能な教室を使用します。11号館・12号館は、研究室を対象とした本部企画を中心に使用する予定です。

⑥ 各学部関連施設

ゼミ・研究室単位の参加団体の希望があれば、可能な限り使用する予定です。

⑦ 体育施設

参加団体による企画発表の場において使用する予定です。

⑧ 屋外（ステージ用スペース）

参加企画および参加団体による企画発表の場において使用します。現在予定している設置場所は下記の通りです。

- ・空の目門前
- ・生協広場

⑨ 屋外（テント用スペース）

模擬店用として屋外にテントを設置します。現在予定している設置場所は下記の通りです。

- ・インフォメーションギャラリー
- ・7号館前
- ・生協食堂上
- ・図書館前広場
- ・牧野標本館前

⑩ その他の施設

牧野標本館前から12号館前にかけての場所を本部企画で使用する予定です。

また、その他の施設については、参加団体の要望があった場合は可能な限り実現できるよう大学側と交渉していきます。

※施設使用時間について

大学祭期間の施設の使用および施設使用時間は原則として大学側の定める規定に則って行います。ご了承ください。

参考1：東京都公立大学法人南大沢キャンパス施設等管理規程

第2条 東京都公立大学法人が設置する教育機関に所属する学生は、平日にあっては午前7時から午後10時まで、休日にあっては午前7時から午後5時までの時間以外は敷地内にとどまることができない。

参考2：公立大学法人東京都立大学南大沢キャンパス学館施設管理運営要綱

第6条 （2）開館時間

午前9時から午後9時30分まで

8. その他

◆ 会議の開催予定

<参加準備会議>

- ・第1回 参加準備会議

日時：6月12日（木） 19：00～

- ・第2回 参加準備会議

日時：6月26日（木） 19：00～

- ・第3回 参加準備会議

日時：8月28日（木） 19：00～

- ・第4回 参加準備会議

日時：9月18日（木） 19：00～

- ・第5回 参加準備会議

日時：10月13日（月祝） 19：00～

※第1・2・3・5回の参加準備会議はオンライン（Zoom）、第4回の参加準備会議は対面（場所未定）で開催いたします。

※上部団体に加盟しており、大学祭への参加を希望する団体からは、第1・2・3・5回の参加準備会議への、代表者もしくはその代理1名の出席が必要です。

※上記団体からは、第4回の参加準備会議への、代表者と副代表者（代理不可）の出席が必要です。

<大学祭総会>

・第2回 大学祭総会

日時：7月10日（木）19：00～

場所：オンライン（Zoom）

※上部団体に加盟しており、大学祭への参加を希望する団体からは、代表者もしくはその代理1名の出席が必要です。

・第3回 大学祭総会

日時：1月15日（木）19：00～

場所：オンライン（Zoom）

※上部団体に加盟しており、大学祭への参加を希望する団体からは、代表者もしくはその代理1名の出席が必要です。

※日時・場所は変更になる場合があります。メール等での連絡にご注意ください。

※会議に関する連絡は第21回みやこ祭の代表者にメールで行います。

引き継ぎ等で代表者を変更する場合はご注意ください。また、それに伴い連絡先を変更する場合は下記のメールアドレスまでご連絡ください。団体内での情報の共有をお願いいたします。

メールアドレス：mepo.jimukyoku@gmail.com

（右のQRコードからも読み取れます。）



◆ 会議のお知らせ方法

大学祭総会およびみやこ祭参加準備会議に関しては、みやこ祭公式ホームページやみやこ祭公式 X（旧 Twitter）によってお知らせします。大学祭総会においては看板による告知もありますので、都度のフォローや確認をよろしくお願いいたします。

【みやこ祭公式ホームページ】

URL：http://miyakomatsuri.com

（右のQRコードからも読み取れます。）



【みやこ祭公式 X（旧 Twitter）】

アカウント名：東京都立大学大学祭実行委員会めぼ

ユーザー名：@miyakomatsuri

URL：https://twitter.com/miyakomatsuri

（右のQRコードからも読み取れます。）



2025年度 第1回 大学祭総会 資料

発行 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭実行委員会

所在 学生ホール206 大学祭実行委員会室

連絡先 mepo.jimukyoku@gmail.com

(右のQRコードからも読み取れます)

HP <https://miyakomatsuri.com>

(右のQRコードからも読み取れます)



メール



HP